

高校の勉強は中学校より格段に難しいものでした。特に、理系科目は10倍以上に感じました。その内容を先生方は少しでも分かりやすいように授業を工夫し、時折、冗談や雑学を交えながら楽しく教えて下さいました。受験対策も完璧で、放課後にはレベルの高い課外授業があったり、授業中に試験に出るポイントを押さえて教えて下さいました。更には共通テストの対策もしっかりと行っていただいたおかげで、初の共通テストでも不安なく受験することが出来ました。1年生の時から担任の先生との面談を数多くこなし、自分の夢に一步でも近づけるような大学を紹介してくれたり、進路指導室では担当の先生が親身になって相談にのってくれ、大変助かりました。茨城高校で私が一番感じたことは、「先生方の教え方のレベル」が非常に高いということでした。どの先生も教え方が非常に上手で、有名な予備校の先生方と変わらない授業を受けられるということです。

私は勉強時間を確保しなかったため、部活動には参加しませんでした。しかし、放課後に友達と勉強に関する会話をしたり、テスト前にはお互い解き方を教え合うなど楽しい時間を過ごすことが出来ました。高2秋のカナダへの研修旅行は初めての海外旅行であり、不安で緊張しましたが、1年生の時から取り組んでいた「DMM 英会話」で外国の方と話すことを繰り返してきたおかげで、ホームステイ先の家族と色々な話ができて、買い物に連れて行ってもらったりするなど素晴らしい思い出が出来ました。その他、文化祭やクラスマッチなどのイベントでは、クラス全員が一致団結し、仲も深まり、大変充実した学校生活を送ることが出来ました。

進学校である茨城高校の先生方は、生徒思いで授業や進路指導に熱心に取り組んで下さいました。そのため、予備校に通うことなく大学に合格することが出来ました。私は、茨城高校で3年間学ぶことが出来て本当に良かったと改めて感じています。

大学進学後は、繊維について専門的な知識を深め、クモなどの生物が生み出す糸を利用した石油繊維に代わる環境に優しい「夢の繊維」を作る研究をしたいと考えています。